

# 入院診療計画書

病棟:



様



年 月 日

診断名: 新生児黄疸 治療方針: 光線療法 Ver.1

特別な栄養管理の必要性 : 有 ・ 無

推定される入院期間: 4~6日間

主治医:

担当助産師:

ご家族様サイン欄:

(続柄: )

	光線療法開始	光線療法終了時	光線療法後~退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全に光線療法が受けられる。</li> <li>適切な哺乳量を維持することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>黄疸の値が治療基準値よりも下降している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生理的黄疸の範囲内である。</li> </ul>
安静度 リハビリ 退院	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤ちゃんは新生児室でお預かりします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コットへ移り、同室ができます。</li> </ul>	→
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>光線療法中も授乳できます。</li> <li>授乳の時間や回数、哺乳量はスタッフと相談しながら行いましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>母乳もしくはミルクの授乳をしましょう。</li> </ul> 	→
注射・薬剤	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要なときは医師の指示通りに投与します。</li> </ul>		→
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミノルタ値で基準より数値が高いため採血をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光線療法が終了できるか採血をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>黄疸の再上昇がないか採血をします。</li> </ul>
処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育器、もしくはコットで光線療法を行います。治療時間は24時間です。</li> <li>光線療法の際は目の保護のためアイマスクを装着します。</li> <li>治療の効果をあげるためオムツ1枚で保育器へ入ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光線療法が終了したらコットへ移動します。</li> </ul> 	→
清潔	<ul style="list-style-type: none"> <li>清拭もしくは沐浴をします。</li> <li>適宜着替えをします。</li> </ul>		→
排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>オムツを着用します。治療の影響で便は水っぽかったり、黒っぽかったり します。尿は茶色になることもあります。</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>治療が終了して数日すると便は黄色に、尿は元の色へ戻ります。</li> </ul>
患者さまおよびご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師より赤ちゃんの光線療法についての説明を行います。</li> <li>助産師より入院診療計画書と光線療法中の授乳やケアについて説明をします。</li> <li>入院診療計画書にサインをしたら提出をお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師より検査の結果を説明します。</li> <li>助産師より退院指導をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師より検査結果の説明をします。</li> </ul> 

注1)病名及び治療内容等は、治療開始時に考えられるもので、検査・治療を進めていくにつれて変更することがあります。

注2)入院期間、表記の日時については治療開始点での予定です。